

幼児期の体験応援プロジェクト

事業概要

期 間 令和5年 10月～12月

対 象 胆振管内(東部)・日高管内(中西部)・帯広市・音更町
芽室町・清水町・鹿追町・新得町の幼稚園・保育園
認定こども園 20園程度

実施数 18施設 939名



募集チラシ

ねらい

運動遊び等を通して、身体能力や判断力、社会性などを高めることで、幼児期に必要な心身両面の発育を促す。

企画のポイント

幼児期に身に付けることが望ましいとされる「36の基本的な動き」を取り入れた運動遊びを忍者修行に見立てて提供することで、楽しく運動に触れてもらう。また、「早寝早起き朝ごはん」国民運動の普及啓発として「よふかしおにとはやねちゃん」の紙芝居の読み聞かせを行う。

事業の流れ

準備運動
レクゲーム
15分

昆虫太極拳
15分

サーキット 20分
ラダー・ミニハードル
トンネル・的当て他

紙芝居 10分
「よふかしおにと
はやねちゃん」

事業の様子



参加者の声

子どもたちが前日からすごく楽しみにしていたので、参加できて良かったです。



園にある遊び道具や、プレイルームの有効的な使い方を知ることができてよかったです。

